京城日報
夕刊　三月十六日（火）
編輯兼發行人　兒島吉治　印刷人　小川三之介
發行所　京城府太平通一丁目　合資會社　京城日報社

南鮮合同電氣の本社は暫定的に京城に設置
會長は香椎氏、社長は小倉氏

南鮮六道の電氣網を打つて一丸とする半島電氣統制最後の南鮮電氣六社大合同は愈よ大詰の本社の位置、本社首腦部の決定を前に地方的對立の大きな暗礁に乘上げ、十五日朝鮮ホテルの會議はこれを決定の止むなき事情に押詰められ、六社長會議はこれまた陣痛に苦しみ夜も更けて十六日午前二時南鮮六道の視聽を集めて續行されたが、午前二時半山田遞信局長、今井電氣課長の立會の下に決定事項を發表した、本社は暫定的に京城に置く（寫眞右は香椎氏、左は小倉氏）

一、本社の恒久的位置は事業の性質に鑑み事業經營上最も必要と認むべき地點に決定すべきものである
二、然れども目下の情勢に照し今直ちに決定することは至當ならざるを以て、暫定的位置に決定するものとす
三、本社を京畿道京城府に置く
四、恒久的本社位置は今後二ケ年以內、即ち昭和十四年三月十五日迄に適當な時期に於て南朝鮮電氣株式會社取締役會議に於て決定するものとす
五、萬一右の取締役會議に於て恒久的位置を決定すること能はざる場合には、無條件で朝鮮總督府遞信局長に一任するものとす
六、前記四、五により速かに決定を見たる場合は株主總會に附議し各役員は誠意を以てこれが通過に努力し、萬一これが通過を見ざる場合は本覺書署名の役員は何れもその責に任ずるものとす　六社長連署

なほ役員は會長に香椎源太郎氏、社長に小倉武之助氏に決定した、なほ副社長若干名以下各重役の決定は來る四月五日合同後の株主總會を開催して決定する

まことに喜ばしい
けふ今井電氣課長は語る

右につき今井電氣課長は語る　さしも紛糾したこの問題も最後に於て自主的に決定したことは誠に喜ばしい、何事業地內に本社を設置するといふ問題にまで漕ぎつけて統合事業經營上の本旨に添ふことに努めるといふことは我々としては最も喜ばしいことである、これだけの大きな問題であるから今回ほどの紛糾を見た事も止むを得ないと思ふ

綏遠事件に就て軍と外務省の聲明に矛盾なし
陸相答ふ
貴院豫算總會（十六日）

【東京電話】十六日の貴族院豫算總會は午前十時十八分開會

松村義一氏（公正）對支外交に關して從來出先軍部の聲明が頻繁に出てゐる、昨年及び一昨年の實數を調べて見ると驚するに暇ない程である、特に一昨年は非常に多い、かかることは常識から見ても有害無益である　とて聲明書を一々檢討したるのち現內閣の外交方針を承ると將來か〻ることをなさることはあるまいと考へる、又やられてはならぬと考へる、然し先般大河內子に對する答辯によれば停戰協定についても何事か聲明するとのことであるが、之についてもおやめになるべきであると考へる、なほ綏遠問題についても種々のことが言はれてゐるが、私は明かに外部に聲明せられたことについてのみ申上げる、昨年十一月二十二日發表の外務當局の聲明によれば綏遠事件と帝國は關係はないのである、然るに二月二十八日關東軍の出された聲明書は「關東軍は內蒙軍の行動に關心を有す、若し滿洲國に影響あるやうなれば關東軍は毅然たる態度をとる」旨を述べてをり、兩者の聲明を矛盾してをる、なほ十一月二十七日の滿洲國協和會の聲明によれば「滿洲國としても綏遠問題が滿洲國に影響あるに至るときは適當なる處置をとる」旨の聲明あり、滿洲國に對し今後か〻ることの無きやう警告を發しては如何　對滿事務局總裁として

杉山陸相　對支外交に關しては關係省と提携することは勿論のことで從來よりこの方針であつて、又出先官憲にもこの趣旨を傳へてゐるので將來ともこの方針については變更はない聲明についてはある一部のものが意見を發表すると直ちに之を軍當局の意見と考へるのは間違ひである、一昨年特に聲明が多かつたことは恰度その頃停戰協定に反するやうな事件が澤山起つたゝめである、綏遠事件についての外務省と軍當局との聲明とは別に矛盾してをらぬ、關東軍と中央の打合は十分缺けてはをらないのである、たとへば自分の家に火が移り燃えてをるのに之れを座視することは出來ぬと同樣である、これは關東軍が職責に自己の職務を遂行してをるものと考へる、滿洲國の聲明に關しても之は全く協和會が自發的に聲明したもので、特別に政治的外交的の意味をもつてなしたものでないから、私はこれに警告を與へる意志はない、又關東軍に對しても警告する考へは持たない、只出先官憲に對しては中央の命を徹底するやう十分注意する、昨日及先般來の松村氏の質問だと二・二六事件については何故內に對しては緩かにするとの言葉のやうであるが、外に對してはもつと強く發表せぬかといふことであるが、之は實際を見て措置をとるのが一番適當と考へる（以下朝刊）

蘇兵不法射擊

【新京十五日安井特派員發】十四日午後零時四分東部蘇滿國境江省東寧縣南方高安村附近を自動車で視察中の綏芬河日本領事館員は鐵永串南方約五十米の道路上を通過中央知駿那一〇一號トーチカより小銃の射擊を受けた、右射擊は明かに我が一行を目標としたもので彈丸は自動車前方三米の地點に落ちた爲め幸ひ負傷者を出さず一行は無事視察を終へた、滿洲國政府はハルビン總領事を通じ直ちに嚴重抗議した

備砲の十四吋制限案
日英の交渉進まず

【ロンドン十五日同盟】イギリス政府は新ロンドン海軍條約第四條の規定に基き、主力艦の備砲口徑を十四吋に制限する方針の下に、過般來外交機關を通し日本政府と交渉を進めてゐるが交渉は依然進捗してゐないと傳へられる、交渉が纏らず日英米各國政府が主力艦に十六吋の備砲を搭載する場合には、總噸數の均衡上主力艦の排水量を三萬五千トン以上に增大せねばならぬことになり、ここにロンドン會議直前を彷彿させる大艦競爭が再現するのではないかと懸念される、新ロンドン條約第四條第二項制限は次の通りである

主力艦は十四吋（三百五十六ミリ米）を超ゆる口徑を有する砲を搭載せざるべし、但し一九三二年二月六日『ワシントン』において署名せられたる海軍々備制限に關する條約の當事國何れかが本條約實施の日前且つ何れの場合においても一九三七年四月一日よりおそからざる時期に右規定遵守協定を締結せざる場合には、主力艦に搭載せられる砲の最大口徑十六インチ（四〇六ミリメートル）たるべし

鐵道局三月上旬の營業收入

鐵道局三月上旬の營業收入は旅客百一萬四千四百卅二人、九十九萬七千七百卅六圓、貨物廿四萬八千百八十二噸、九十五萬三千七百六十七圓で、計百九十五萬千四百六十七圓で、前年同旬より四十二萬四千七百五十圓の增收である、なほ累計收入は五千五百十一萬八千九百四十圓で、增收額は七百三萬二千八百八十七圓に達した

明年度本府特別會計歲入出追加豫算
本府から發表さる

昭和十二年度本府特別會計歲入歲出追加豫算は十六日本府から發表された

昭和十二年度拓務省所管朝鮮總督府特別會計歲入歲出追加豫算總計（萬圓）

項目	金額
歲入臨時部	二一〇
內譯　前年度剩餘金繰入	二一〇
歲出經常部	二
歲出臨時部	二〇八
歲出合計	二一〇

歲出事項左の如し

事項	金額
京城大連線航空輸送補助	一二
淸津西港防波堤築造費（總額六八〇萬圓）	一五〇
外事警察擴充に要する經費	三一八
江界道立醫院火災復舊費	九
無水酒精關係經費其他	九

備考　計數整理の結果異動あるやも不計

金融調査會の設置
大體成案を得

朝鮮產業の發展に伴ひ將來益々助長せしめるため現在の經濟機構を强化擴大せんとする金融調査會の設置に就いては、昨秋開催された產業經濟調査會後本府に於て具體案の作製に努めてゐるが大體の成案を得て、人選に着手してゐるが委員の顏觸れは半島財界の巨頭を初め本府側に大藏省、內地側財界の權威者等名を以て組織し政務總監を委員長とし內容の充實したものでその開催の時期は本年六月頃と見られてゐる、前は金融調査會の結果によつては金融會社の設立となるものと見られるが、現在財界の一部には會社設立に相當の難色あるものと見られるが本府としては押し切る模樣である

獨大使ベルギー外務省を訪問

【ブラッセル十五日同盟】ブラッセル駐箚ドイツ大使リヒトホーフェン博士は十五日午後ベルギー外務省を訪問、新ロカルノ體制案に對するドイツ政府の回答通牒を手交した、ベルギー外務當局は回答內容につき一切批判を避けてゐるが、今回の回答は『國際情勢に何等新たな要素を附加しまい』と認め觀的斷案を下してゐる

國際砂糖會議にデヴイス氏が出席

【ワシントン十四日同盟】アメリカ政府は十三日來る五月四日からロンドンに開催される國際砂糖會議にアメリカ首席代表としてデヴイス氏を任命、同氏は近くヨーロッパに向ふこととなつたが、デヴイス氏は一九三五年のロンドン軍縮會議にアメリカ首席代表として活躍したほか、しばしば軍縮會議の國際會議に出席した軍縮通として知られてゐるため、タイムス紙をはじめ數新聞はルーズヴエルト大統領はいよいよ軍縮會議の提唱を企圖し各國の意向打診に乘出したのではないかと報じ注目を惹いてゐる

增稅修正案に對する大藏省の態度
妥協讓步に依り解決

【東京電話】增稅案に對する政民兩黨の修正意見に對し、大藏省では十六日兩黨懇談會の結果を俟つて正式に政府の態度を表明する意向であるが、兩黨の意向は極めて妥協的態度を以て政府の原案を通過させんとする意向を有してをり殊に第三種所得の配當課稅、營業收益稅の免稅點に關しては全然政府案を離合にせんとする空氣濃厚なる點は大藏省としても政黨に對し相當好感を示してゐるので、その他の修正案については强いて之を拒否する態度に出でず、雙方妥協讓步により圓滿解決に導き得べしと樂觀してゐる、即ち兩黨の共通的修正案と見られる點に關して大藏省の意向を綜合すれば大體左の如くである

一、產業組合に對する有價證券移轉稅の免除は今日產業組合に對して不動產移轉稅が課稅されてゐるに鑑み免除さるべき性質のものではないが、公益法人の免稅を合せても減收額二十一萬圓に過ぎないから應諾しても差支へない產業組合に免稅する以上公益法人の免稅を行ふことは當然である
一、第三種所得稅の課稅標準に關して十萬圓と百萬圓の中間稅率を設ける修正については、稅收入の點にても理論上よりも直に應諾は致し難いが、兩黨が修正に一致すれば課稅標準及び稅率について讓步を求め妥協の途を講ずる他はない、右の修正は假に五十萬圓課稅標準を設けて五割增徵とすれば減收額二百萬圓、三十萬圓の標準を設け五割增徵とすれば減收額百萬圓となる見込みである
一、附帶決議施行期間を當分のうちとあるを改めて十二年度限りとすることは、萬一已むを得ざる事情により十三年度より根本的稅制整理案實施の運びに至らない場合を考慮すれば賛同し難いが、その場合には年限延長の改正案を提出することになるから强いて反對する程の問題もなく、次期議會に中央地方を通ずる稅制整理案を提出すること、及び是が實現に當つて官民合同の委員會を設けることについては別段異論はない
一、前右修正については修正の結果赤字公債を增發するが如き結果を招くことは反對である、自然增收の實績をもつて減收額を補塡し得る程度の修正であることを條件とする
一、從つて配當所得の三割控除を二割まで引上ぐるが如き修正は一千萬圓の減收を生じ、これを理論上より見ても應諾しがたいところである

增稅案に對し國同態度決定

【東京電話】國民同盟では十五日代議士會を開き增稅案に對する政民兩黨修正意見として傳へられる
一、第三種所得稅の株式配當金二割を四割とする點
一、取引稅を長期、短期とも八割程度となつてゐるのを六割程度に緩和する點
一、ビール稅引下げ緩和の點
には絕對反對を表明することになつた

佛政府第二回國防公債募集

【パリ十五日同盟】フランス政府は十六日國防公債の第二回募集をするに決定した、募集額は二十五億乃至三十億フランの見込みだが、正確な數字は十五日夜財務省から發表される

十七日衆院本會議に增稅案を上程

【東京電話】衆議院では十六日午前十一時各派交渉會を開き、十七日は增稅案上程のため特に本會議を開くに決定した

新ロカルノ體制案に對し伊が回答

【ロンドン十五日同盟】新ロカルノ體制案に關するイタリー政府の回答要旨は十五日イギリス外務省に到着した、全文到着と共にフランス政府に移牒正式協議する段取りと見られる

本府局長會議

本府定例局長會議は十六日午前十時半から本府第三會議室に於て開催された、冒頭南總督より別項用件、岸田副長より陳述された紅豆（キントキササゲ豆）に關する說があり、引つゞいて南鮮視察に就いて報告として農業、水產試驗、果樹栽培、山林利用、官廳事務取扱ひ、道路行政、罹災者慰問、水防その他數項に亘つて指示し、知事會議等に於て主管局課に於て善處方を講ずる旨言葉があり、農林局長代理榊原農務課長より三月一日現在米の現在高に就いて報告、相川外事課長から新京に於ける移民に關する折衝狀況及び奉天省參事官會議に臨席した經過その他を報告、大竹內務局長より本月廿二、三兩日新京に於て第二回鴨綠江共同技術員會議を開催の豫定である、昨夏全鮮風水害に對する義捐金は總額六十三萬三千百餘圓に達し、その內鮮內より三十五萬圓、滿洲より二十二萬五千圓、內地二十二萬七千圓、その他の諸外國より五千五百圓を贈られたことは感謝にたへず右は全部罹災各地に分配し、各種工事による勞銀撒布と共に春窮期に於ける窮民を救濟し得る次第に於て勞働需給調節に就いては各道に於て從前にない熱心さを以てその實行に着手してゐる各道々會は慶南を除く外は全部無事に終了し、その豫算總額は實に八千四百五十五萬圓に達し前年度に比し二千百七十七萬圓の增加を示した　と報告あり、三橋警務局長より主要事務に就いて報告、山澤警察部事務官から東京に於ける法務、警察令等に關する朝鮮關係のもの〻折衝、進捗狀態を述べ、山田遞信局長から鴨綠江水力發電事業の進捗狀況に就いて說明、富永學務局長代理高尾學務課長から四月五日から七日まで城大に於て全鮮學務課長會議を開き、四月六日から九日まで各道視學の講習會を開催、來年度新設する中等學校は豫定通り四月一日より開設する見込みとなつた殖產局長代理西本水產課長より四月四、五兩日水產製品檢査所開設に伴つて事務打合せをなす旨、學務局長、西崎理財課長より夫々所管事務報告があつて午後零時四十分散會した

滿拓の增資

【東京電話】滿洲拓殖增資案は目下日滿兩國政府で折衝中であるが現在の資本金一千五百萬圓を五千萬圓に增資するに決定日滿合辨の特殊會社を創立して現在の滿拓をこれに吸收するに本決まりとなつた、而して右五千萬圓のうち三千萬圓は日滿兩國政府がそれぞれ一千五百萬圓を出資し殘りの二千萬圓はこれを兩國民間に於て一千萬圓宛募集することになつた

【赤外線】

兒玉拓相は永らく成城中學の校長をやつてゐるが先代源太郎大將も校長をしたことがあり、二代續きの中學校長だが、陸軍の大先輩宇垣、南、荒木、諸方の各大將を輩出してゐるこの中學が、今年幼年學校に十二名の新入生を送り全國第一の好成績を示したので、拓相大いに鼻を高くし『成城も昔の聲價を取り戾しワシも責任を果すことが出來た』と御機嫌（寫眞は兒玉拓相）

人

◇田原耕三氏（新任京城憲兵隊長陸軍憲兵中佐）新任挨拶のため十六日本社來訪
◇富田直澄氏（新任朝鮮憲兵隊司令部、憲兵少佐）同上
◇菅藤道局運輸課長　十六日忠山鎭白岩へ
◇新海公氏（京城消防署長）慶尚南道消防講習會講師として十五日釜山へ
◇新貝本府人事課長　十六日午後二時四十分京城驛發列車で東上
◇小見山恭造少將　十六日午後二時卅三分入城、朝鮮ホテルに投宿、同少將は朝鮮軍、第十九師團等に勤務したことのある猛將、十七日『のぞみ』で出發の筈
◇川井田彌次郎氏（元京城商議會理事長）赤十字病院で加療中十五日午後八時死去、享年六十五、葬儀は十七日午後四時若草町西本願寺で執行

篠塚中將

○○司令官から陸軍士官學校長に榮轉した篠塚義男中將は十六日『ひかり』で入城少憩の上午前十時四十五分發列車で赴任した

天地玄黃

大戰の後で平和論が勃興し、平和論の後に軍擴熱が起る。軍擴熱を平和論で抑へた例もなし
×
この頃新海軍縮會議や平和會議を提唱する者あるも、まあ〳〵出來ない相談
×
と云つて次の戰爭を覺悟せねばならぬといふわけではなし。あせる者のみ破綻を早く招來するものと知れ
×
[illegible]と通謀して武器彈藥を賣つた非國民、八つ裂きにしても胸が收まらぬ奴
×
消防自動車を乘り廻して飲み步いた消防夫、自業自得の最後、ざまあ見ろ
×
十三年度から各道に刑事課の新設、着々進む司法警察網の充實工作

曉星雙紙（6）
田中貢太郎作　河野通勢畫

黃金燦爛（6）

金七は鍬を振りかぶつた。
『よし、來た、合點だ、』
龍藏は前後に敵を受けた、龍藏は劍道のたしなみはあるが、農夫仕事で鍛ひあげてゐる作男には抽驅はできなかつた。
『野郎』
龍藏は帶の柄を金七の前へやつた。その機に懷からまた二三枚の小判がこぼれ落ちた。
『やい、盜人、これを竊りやがつたか』
金七は鍬を打ちおろした。鍬は帶の柄にかちりと當つた。龍藏は帶を持ちなほして、いきなり金七を突いた。帶の柄は金七の下腹をしたゝか突いた。
『あ、』
金七は鍬を投りだして仰向けに倒れた。作次が後から楞を打ちおろした。
『この盜人』
龍藏は物の氣配にそれと悟つて體をかはすなり、走つて裏門へ出た。作次とお馬が追つかけた。
『盜人、盜人』
『盜人が逃げやがつた、盜人が』
『皆來ウい、來てくれエ』
村の者に取り圍まれては萬事休す。龍藏は死物狂ひになつて走つた。其處は一方が麥畑で麥が蔽ろくなり、一方が民家の生垣で茶の木を植ゑてあつた。その民家の入口には二人の男の子がぽかんとして立つてゐた。龍藏は橫あひから飛びだして來さうな村の者に用心しいしい走つた。
『盜人がおるとやらウ、』
『盜人がおるやらウ、』
『皆來いやらウ、』
續いて法螺貝が鳴りだした。龍藏はしまつたと思つた。道が曲つて一方が稻を植ゑたばかりの水田になり、一方が竹藪になつてゐた。竹藪の中には民家もあつた。
向前から二人の知つた顏が走つて來た。一人は鰲太と云ふ鼻の赤い老人で、一人は駄と云ふ壯佼であつた。二人はそれ〴〵鍬を持つてゐた。鰲太は知りあひの龍藏に聲をつけた。
『お醫師さんの若さんか、盜人がゐるといふぢやねえかよ』
龍藏は後をちらと見た。作次の姿もお馬の姿も見えなかつた。龍藏は安心した。
『盜人は、庄屋さんだ、』
『庄屋さんとこか、』
『さうとも、小判を盜られたのだ』
『小判を盜られた、それや大變だ。あんたは、』
『知らせに往くところだ、』
龍藏は二人の傍をするりと摺りぬけて走つた。走つて村の本街道へ出たところで、後の方ががやがやと云ひだした。村の男が三四人手に手に棍や鍬を持つて追つかけて來るところであつた。
龍藏はまた走りだしたが、走るうちに本街道を往つては危險だと思ひだした。道の右側に苔の生えた馬頭觀音が立つて、それに沿うて右に折れた小徑があつた。龍藏はそれに沿うて折れて往つた。その道には櫟の雜木があつた。
道の向前から女のやうな聲で何か歌ふ聲がして、それに交つて鈴の音が聞えてゐたが、やがて道の曲りの櫟の傍から馬が見えて來た。
馬には白い手拭を姉さん冠りにした三十あまりの婀娜つぽい顏の女が乘つてゐた。衣服は黑繻子の襟のかゝつた縞の荒い棒縞の袷を被て、緋博多の帶を締めてゐた。
龍藏はその女が何人であるか判らなかつたが、己を追つかけて來る者でないと思つたので安心した。
龍藏は馬の近くに往つた。調子をもつて鳴つてゐた馬の鈴の音が忽ち亂れて馬が跳ねあがつた。
『何人だよ、しつかりしておくれよ、馬が吃驚するぢやないかね』
それから龍藏に氣が注いたのか
『おや、あんたは若旦那ぢやないの、』

姿なきギャング 怪電波への備へ
京城の五十キロ放送完成で 鐵壁の陣立て成る

半島科學陣の誇り五十キロ放送設備を完成した京城中央放送局は四月中旬から第二放送によつてその威力を發揮すべく監督官廳遞信局と密接な連絡をとつて試驗中であるが、この施設を以てすれば北鮮國境の空を突破して半島は勿論内地まで荒さうとする赤露の怪電波は完全に消滅することになり遞信局では警務局との間に五十キロ放送の怪放送に對する積極的防衛について打合せを進めてゐる

さらに消極防衛としては現在遞信局並に京城無電局と各海岸無電局に於て方向探知機を活用して怪放送の電源を突き止め、もしこれを發見した場合は各無電局は勿論内地とも通報してゐるのを更に徹底にするやう警務局とも連絡をとるはずで、内地では地理的重要府縣には警務部で方向探知機を設置してゐるのに鑑み本府に對しても本施設を考慮せしめるはずで目下計畫してゐるのは方向探知機の運搬に便なるポータブル機を遞信局として購入し國境地帶の不便なる地點にも出動、半島の空で怪電波を捕へるのに困難な場合に備へ電源を直ちに本局乃至は各無電局に通報してたちどころに怪放送の電波を叩きつぶす計畫でありポータブル機の購入は約五千圓で四月中には遞信局に到着する筈である、從つて方向探知機据付け無電局とポータブルが連絡をとつて消極防衛に活動し五十キロ放送が積極的に乗出す時で半島の空は怪電波に對し鐵壁陣を完成するものと期待される

消防夫四十一名の生命絶望視さる
持越鑛山（靜岡縣下）坑内の火事
千三百尺 地下の慘

【東京電話】十六日午前靜岡縣知事より内務省警保局に達せる報告によれば十五日午前十一時二十分靜岡縣田方郡上狩野村持越、中外鑛業持越鑛山（鑛業所長大仲氏）の坑口南方四千三百尺の個所に火災あるのを同所運搬夫が發見、直ちに事務所に報告し消防隊をもつて坑口を

密閉 したがその後約五十名消防夫が坑内に入り消火に努めたがガスのため窒息者續出したので更に百名の救援隊を派遣したが何れもガスに當てられ重態に陷つたため會社當局は直ちに緊急措置を講じつゝあるが十六日午前十時半現在坑内に取殘された四十一名はなほ坑内にあり何れも生命を危ぶまれてゐる

原因 については未だ内務省警保局には何等の報告がないが靜岡縣警察部保安課との電話連絡によれば大體左の如きものと見られる

火災發見の十五日午前十一時半頃より直ちに火炎消止めのため同坑口の密閉作業を行つたが同午後六時頃に至り風向き好轉したため密閉作業を解き十六日午前二時頃五十名の消防隊を以て坑内に入り水による消止め作業を行つたがその時坑に内發生した硫化瓦斯のため窒息者續出を見るに至つたので直ちに坑内運搬車に依り脱出を圖つたが途中運轉手が

窒息 するに至り意外の慘事を惹起したものである、その後續々救援隊が派遣されてゐるが何分防毒設備の不備と一千三百尺の地下坑のため救出作業意の如く捗らなかつたのも慘事の原因と見られる、尚同鑛山請願巡査二名も重態に陷つた

消防夫が遭難した持越鑛山附近の略圖

岩石に乘上げ 脱線顛覆す
滿浦線の列車椿事 幸ひ死傷者はない

採貝船は無事

原智惠子嬢へ 名譽賞狀と特別賞授與

現代少年立志風景
遞信局の普通科通信生の募集に 二千名（十四倍）の志願者

南總督夫人東上

總督夫人鍋久子さんは牧野翁を帶同して十六日午後四時十五分京城驛發ひかりで東上、その後はしばらく鎌倉の自邸に落つく由

集金持逃げ 府内で捕まる

金山會計係 持逃げ 滿洲へ高飛か

彌陀教主以下 得度を受く
京都東本願寺の擧式

貯金通帳を改竄 質屋から借り出す
八十五錢の元手で四十圓騙取

貯金横領失敗

登龍門をねらふ
官立專門校の入試 一齊に蓋をあける

純情の乙女を釣り 十數名の生血を吸ふ
言付け背けば殘酷なリンチ
稀代の人鬼檢擧さる

悲鳴が毒牙に

益濟寮の怪盜 犯人は炊事夫

三錢で命を淸算
生活苦の四十女

列車にも防空裝置
全鮮主要驛の燈管設備も 理想的に擴充する

會と催し

十六日朝の概況

天氣豫報（十七日）

美と魅力の近代化粧料
タンゴドーラン
TANGODOHRAN
お顔の色に應じ一層美しくなる七色
一般の御婦人には……肌色
色白いお方には……白色
色著いお方には……淡紅色
白くないお方には……早曉色
色著白いお方には……爽健色
色の赤いお方には……新鮮色
尖端的な美容には……明朗色
(正價各色一個)五十錢
全國百貨店・藥局化粧品店ニアリ
印象的なお化粧をなさいませ
平凡な美しさでなく忘れられない印象美をお化粧でつくりませう
タンゴドーランはあなたの個性美を生かし近代的な魅力をつくる印象美化粧料です
TANGODOHRAN
姉妹品(七色)
粉白粉より便利でお徳な固形白粉
固形タンゴドーラン
スマートな容器入ビロードパフ付　三五・六〇
至純の原料
珠玉の品位
不朽の實價
ミツワ化學研究所の指導による精密無比な製造工程により芳香、泡立ち、作用、共に優れ現や國産の代表品として世界的に其の聲價を謳はれつゝある！
ミツワ三百六十五日
Mitsuwa Soap
ミツワ石鹸
丸見屋商店

東京・兩國　丸見屋商店

粂平内（くめのへいない）（18）

小金井蘆洲 演
福田勇 畫

大試合（三）

平内は六彌の懸命な願ひを聞いて、尤もと思ひ、

『御身も何れ一度は立合はねばならぬ鵜飼、それを見て置きたいとの望みであらう。宜しい、見物に參るがよい。但し若について來てはばつが惡いぞ。萬事は長兵衛の指圖に從ひ如何なることがあらうとも、人に怪しまれるやうなことをしては相成らぬ』

『はい、もうそれは、心得て居ります』

と、早川六彌は大いに喜んで引下つた。

一方、鵜飼兵庫はどうかといふと、世の中の人氣がこのやうに沸立つたことに、心中頗る驚かされた。

『これはどうも酷いことになつて來た。水野氏や近藤氏が是非とも平内に打勝つて天下無敵の株を必ず此方へ取つてくれろと頻りに云はれるから、口でこそ承知々々と安受合ひはして居るやうなものゝ、對手は尋常の敵ではない。此奴は一番何うしても工夫せねばならぬ』

腹の中の心配といふものは、一通りではない。

兵庫は、元來心の好くない男、如何にもして打勝たなければならぬと、種々樣々に工夫を凝らした末に例の狡智策。鍛の柄を長く造らせて、若し鍛が役立たない場合には、鍛を木劍の代用にして眼はうといふ寸法に拵へ上げた。

『うむ、これでよい／＼。例へ平内が鍛を防ぐ術を考へ出して來ても、鍛で木劍を引つ掛け拂ひ退けて打込めば大丈夫だ』

と、早速これを自稱組の腕達者連中に試して見ると、誰も彼も雜作なくこれに參つてしまふ。思つたよりも面白い結果を得たので、兵庫は十分の自信を得た。

『まづ占めた。これならもう此方のものだ。萬に一つも敗れをとる氣遣はあるまい』

兵庫は大いに喜んで、何も一層工夫を凝らして當日を待つた。

明くれば今日は寛永十三年十一月十五日、

一天四海晴れ亘つて、如何にも心持のよい好日和であつた。

今日の大試合を見物しようと、待ちに待つた江戸の民衆老若男女、我勝ちに押寄せて朝からどし／＼彌生ケ岡へと押しかける。町人出が臨時に並んで、まるで縁日か祭日のやうである。茶屋、水茶屋、飴屋、汁粉屋などが、大小それ／＼の小屋を建てゝ客を呼ぶといふ、いやもう大變な騷ぎだ。

松平大和守、柳生但馬守、飛騨守など、今日は最も深い關係があるので、頭で棧敷を組立てさせ、其他諸大名もそれ／＼に場所を拵へてお出でになる。

一方旗本連中も、思ひ／＼に負けず劣らず、棧敷を設けての睨み合ひだ。

鵜飼兵庫は身内も多し、平内の弟子でもあることゝて、大きく場所をとつて、宛然試合場は相撲場のやうな有樣である。

未の刻少し前、いよ／＼鵜飼兵庫が自稱組一同に伴はれて、鞍馬に乘つて悠々と乘込んで來た。

當日の平内と來ると、これはまた至つて落着いたもので、阪田藤十郎始めお里や兩親までが氣を揉んでゐるのに拘らず、平常と少しも變つたこともなく、朝食が濟んでも矢張り呑氣に構へてゐるのだつた。

堪らず長兵衛の方でたまりかね、

『先生もう仕度をなすつてはどうです。時刻が近づいてまゐりましたぜ』

『あゝもう彼是時刻だな。これから馬に乘つて行けば丁度よい。それではぼつ／＼仕度を致さうか』

胴の袴を着用し、頓て松平公より拜領の栗毛馬に跨がると、悠然試合場へ出掛けて行くのであつた。

此樣子を眺めた長兵衛、はたと手を打つて感心した。

『ふむー、流石だなア。あのくらゐ人間も落着きがあれば、決して負ける心配はねえ』

皺を氣にする婦人

白帯下の根を絶てば心配なし

氣を體を老ひ込める子宮病

フカ／＼と身の内を温める腰冷えの婦人病藥

妾達の病狀にも幸にアタツタお藥

（A）山根鶴代

隨分長く市の施療も受け漸くホツト安堵致しやと思つたのはホンの束の間で、凍る嚴しい吹雪を冷え込み交しても振り返す婦人病には白帯下にも手もつけられない始末でしたが、ワセトン球を使へた幸運、手應へは最初の第一夜から少しづゝ痛みがとれて現れ急速に全快を遂げて溢れる感謝をお汲み下さいませ。體の鈍つた調子を氣付いて一度婦人診器を頂はすと正しい姙娠と誤り初めての試みで勝手も解らぬ僞主人の勤めの留守の時間を愁しい趣味に割たり胎教は樂しい日課となりました。重苦しく引吊つてゐた内股、下腹、冷い痛みの腰冷えに開放され夫の愛情を取り戻せたのが姙娠の動機のやうに思ひます。生きた色もない顏面もこんなの生々で樣態の隅だと云ふのであるまいかと思ふほどに顏に生氣が溢り少しも姙婦らしい影が見えません。

（B）村岡操子

肌は……

翠々として枯葉色で冴えない後頭部が重いとか痛む、首筋が強るかつたり口唇が逆上て剥ける、白粉のめり込む皺が滿足に出來る皆白帯下の禍ですが激しい苦痛のない白帯下は左程殿内に氣を留めず無じ藥を飲む其日暮しが出來ますが、斷つことの出來ない因です。下腹が重苦しく内股が引き吊つてときには歩く事も出來ない、湯タンポを抱へてなほ就眠ない腰冷えに不眠症におちヒステリーに陷る、耳が鳴る肩がこる重症も、膣症も全部子宮病に繋りはないかの懸念何れでも根を絶つ事に努め末の見込みのない其日暮しは禁じたい。

内服藥も黒い臭い脂主藥も長く連用しましたがどうにも思ふほどには奏効がなくホト／＼手出しの道も盡きてゐると、ワセトン球が意外な奏効をみて完全にホク／＼と腰足は温もり、白帯下がグツト退いて氣持も惡い臭氣も腹から消え去りました。妾の役か果せて夫には滿足が見えて、神經は落着き家庭一つぱい明る味が漲つてゐて、イラ／＼した噴いヒステリーの過去と泥の遊びです。帝國大學病院で使用するだけにワセトン球は素人にも使つて流石と思はせる効目と、流れ出ないお藥で夜となく晝となく何時でも使へる重寶さでは頭が下りました。二度目の代金引換郵便の注文が届いて後腐れを根絶する心算で半分まで使ひましたが、この頃には若々しくふくらみを盛り顏肌が生きた艶血で生れ代り元氣で身輕でこまめな動作は夫も結婚當初もなかつたハリキリ振りだと申して妾も無敵に嬉しくて堪りません。……（後略）

婦人病は汗潤すると不格をとる……

子宮病の坐藥と云へば定つて藥臭く帯下と一緒に溶けてどん／＼流れ出るとか、下衣に洗濯つた位で消えない汚點を作るかと思へば、コチ／＼に固いのは迂濶するうちに傷や爛れを殖やし膣瓦斯を充滿して頭重、眩暈、肩のコリ、腰冷えなどは一層神經の障碍を倍めて二倍三倍も苦痛を增すものですが、

無臭・股摔れず・三分以内で奏効……

九州帝國大學病院御使用

素人も使つて使用の鐵圓を自由に動かしても僅か三分以内で藥は能く奧深く滲み込み奏効を見せて流れ出ない、人にも氣づかれることのない無臭は

最新發明子宮藥 ワセトン球です……

間なく子宮の病巣、淋菌は手當能く斷き、傷、爛れの治癒を早めて素晴しいヴイタミンA、Dを配合もする最新式であり白帯、腰冷、帶味の帶下と身の苦痛は順々と去つて皺、無血色、切手抜毛の美容難と姙娠難の一切芯を絶る完全な體を取り戻せるのです。

處女でも心配無用

坐藥で誤ることはない……

大事を操り過ぎてか處女のうちは、坐藥は危險があり服み藥は無害なりと誤解するのはあり得ることですが、身に傷を負はないと思ふ物が卵でヂリ／＼と病を殘し不姙症となるあべこべはあり得る事です。藥臭いもの傷を作る舊式の坐藥はテンから避けても、挿入の便利安全を企つて塡合ひの楕圓形小粒型を選びぺたつかず奧からず絶妙にできる治療に考慮を拂ふワセトン球は處女でも心配は絶對に無用、末の泣きを絶つためなら一時逃きの口に用ふる藥に代るワセトン球は限定して安心、獨り治療には恥をも暴さずに濟むので徹底して便利です。

優秀藥も高い値段では儲け過ぎる

本藥は損のない程度でお分けするから安い。六日分七拾錢、十二日分一圓廿六日分三圓四十錢、病院用一圓廿錢、廿四日分二圓卅錢、四四球十三圓も素人へお分けする。全國藥店、大百貨店に有るが品切れや秘密に求める方は東京市芝區通新町十三合名會社河原商店（振替東京三五〇一九番）へ何日分送れとハガキで申込めば代金引換郵便で急送する。藥店でお求めは『帝大病院使用のワセトン球』と指名すれば類似品との間違ひを防げます。河合博士著『女性の新生理學』ハガキで總代理店へ申込めば無代送る。

舊實收調査計算では 殘存僅に四百萬石

今後の移出餘力は極限

米穀關係方面は大衝動

三月一日現在の鮮米殘存高は本年度より始めて發表されたので、前年同日に對比すべき數字的資料はないが當局發表によれば八百二萬石で十一年産米實收高を總調査方法計算によればこれより三百九十八萬石が減少し僅に四百二萬石の殘存高となりその意外の動きに米穀關係者に衝動を與へ、各地期米もこれを反映して大幅の昂騰を來した

而してこの數字によつて鮮米移出能力を推算すれば、八百萬石の數字上からは相當の移出能力があるが、これを舊法による調査に基づけば四百二萬石の大部分は鮮内に於て消費される關係上移出餘力は著しく減少することゝなる、即ち十一月以降二月末までの鮮米輸移出高は三百三十八萬八千九百餘石であるが舊法による調査數字の四百萬石全部をこれに加算するも七百四十餘萬石にしかならず、今後の移出は殆んど期待し得ないこととなる、從つて三月以降の鮮米輸移出は飢餓輸移出が强行されぬ以上は七百萬石台の輸移出は困難とされ、朝鮮の貿易上にも暗影を投げてゐる

鮮米殘存米發表

三月一日現在八百二萬石

【農林局發表】朝鮮に於ける三月一日現在の米殘現在高は、總數量八、〇二九、一八二石にして之が産地別地方別内譯は左の如くである

三月一日現在米殘現在高

	石
朝鮮米	八、〇〇、五一七
内地米	一、五二三
滿洲米	一六、七二七
外國米	四二五
合計	八、〇二九、一八二

賣收高新舊調査の開きは三九八萬石である

	朝鮮米
京畿	一、〇三七、〇四三石
忠北	二五六、二四三
忠南	六四八、八二三
全北	八七七、七三一
全南	九一九、六三三
慶北	八一六、四九七
慶南	六九九、八七三
黄海	六二九、九七二
平南	五七七、〇五五
平北	六三八、七〇三
江原	四三七、一九二
咸南	三四三、五七四
咸北	一二〇、一七六
鐵道局	七、八七九
北鐵事務所	一二五
合計	八、〇一〇、五一七

◇……各道の數量中には鐵道局及北鮮鐵道事務所の營業倉庫及貨車に在るものを含まず

阿吾地の液油

今夏から市販

野村少將入城

朝窒阿吾地の石炭液化事業は順調に進捗し今夏より五萬トンを市販の運びとなつてゐるが、海軍燃料研究所長野村少將は鈴木少佐を帶同十六日『あかつき』で入城、十七日阿吾地工場に赴き工場視察の豫定である

農乳組合の設置を奬勵

總督府では畜牛の増産計畫を立て着々準備を進めてゐるが、四月上旬各道技術官會議を召集しこれが協議を行ふ事となつた、一方農家副業一助として農乳組合の設置計畫を立て主要都市に於ける牛乳の需要狀況調査に着手し同時に農乳組合の取締規則をも制定する方針である、而して農乳組合に類したものは現在京畿道に於ける東洋畜産に農業學校に附屬した小規模のものに過ぎざる有様で今後の斃具體化は期待されてゐる

朝郵大興丸

東京・西鮮間に

朝郵新造第一船大興丸(四千百トン)は廿四日三菱重工との間に受渡しを行ひ東京・西鮮間に一航海後雄基・東京間に就航せしめる

朝取代行會社創立委員會へ

組合員は委員長に一任

朝鮮取引所取引員組合では十五日後場引後總會を開き代行會社設立につき協議したが代行會社株の取引員身元保證金代用問題等で相當議論も出でたが結局創立の一切を新田創立委員長に一任と決定し本日午後後場引後創立委員會を開く答右に就き新田委員長は代行會社株の身許保證金代用問題は當局の意向もあり撤回する事となつた、併し株式の引受數などは飽く迄當初の方針通りで行く、一切を自分に一任されてゐるが會社設立の自信はついてゐる、なるべく早く創立したい

運賃昂騰と需要增

鮮産無煙炭値上

需要者の態度注目

鮮産無煙炭と佛印ホンゲー炭は相對立して自然的競爭を續けてゐるが、最近の海運々賃の昂騰に依り内地に於ける移入業者が悲鳴を上げ、この程四月一日より夫々値上げを計畫し對立久しい兩炭が値上げ實施の一點で協調する事となつたのは頗る注目されてゐる、即ち鮮産無煙炭の内地出炭々價は本年度出炭協定で噸當り二十五錢の値上げが決定したが、内地販賣者ではこの御値上進に加へ右契約南浦天保山FOBなるため海運運賃の昂騰もあるので雙方合算して來る四月一日より噸當り一圓の値上げを行ふ事となつた、これと併行してホンゲーも一圓三十錢方(共に東京市場)の値上げを行ふ事となつたのであるが、右値上げが需要方面に及ぼす影響は興味をもつて見られてゐる

重油の取引

水産側に回答

水産組合とライジングサン朝石、旭、三菱、林兼、三井との重油取引改善は重油業者側が十六日午後朝鮮ホテルで再協議の上水産側に回答することとなつたが、石油會社と水産組合との直接取引をなすかが難點とされ、代理店の利益、組合代理店關係を如何に處置するか、固定貸の回收などに困難が伴ふので結局代理店をも直接取引に何等かの形式で參加せしむるものと觀られる

貴金屬相場(十六日)

	買値	賣値
金	十三圓十五錢	十三圓七十錢
銀	十六錢	十九錢七厘
白金	二十一圓	二十六圓

◇鮮銀對外爲替建値(十六日)

紐育 廿八弗八分の三

倫敦 一志二片三十二分の卅一

上海 一〇五圓五

穗落

▲探みに採んだ南鮮合同電氣の本社は十六日挪喩やつと暫定的なる文字を入れて京城に決定した▲香椎、小倉の御老體全くもつて御苦勞千萬な所であつたがこの目算外れで納まらぬ肚の虫を無理に押へて退散とは氣の毒でもある▲紛糾すれば京城の外あるまいと第三者はみてゐたのだが▲暫定の京城本社が一二年の後どうなるか、問題は解決したやうで解決してゐない、詳しくは將來の解決しか▲兎も角業者自身が決定した事だから今後イザコザがあつても自ら解決して、間違つても官廳など へ持込まぬことだ

傭船料運賃暴騰

震災以來の記錄

若濱石炭も三圓台に接近

最近海運市況は海運景氣の波に乘つて獨調裡に推移してゐるが就中傭船料の昂騰めざましく昨今三千トン級で四圓四十錢といふ震災以來の高値を示し昨年同期に比し約一圓十錢方の騰貴をしてゐる、これに伴ひ船運賃も部分的に昂騰してゐるが、若濱石炭運賃は目下三圓九十錢見當で三圓臺乘せも近くと見られてゐるが、昨年の同期に比すれば約九十錢方の昂騰振りである、これがため船會社側は一般に好惡材料の羅列に西漲を呈してゐるが、朝鮮關係の航路は鮮米運賃が依然として据置かれてゐる爲採算は甚く傭船船は困惑の態である

京城組銀交換週報

京城組銀八日より十三日ま

堅實經營一貫

株式公開の小林鑛業

優秀鑛區を擁し 增資期も接近す

株式

新鐘獨り高

米高が動機 新東も底固し

新鐘中心相場

鐘紡はまだ

騰げ足りない

國債

高値警戒

新甫安

期米

硬派の積極買に 猛然反撥す

鮮米殘存減を買ふ

需給に異變

强氣買乘せ

各地正米市況

昇段大手合戰譜

【1】 五段 先 三番 菊部榮三郎 五段 小泉重郎

對局者の言葉

評解

五段 長谷川章

京城日報
寄贈
12.3.20
朝夕刊共十四頁
朝刊

家庭

女學校を出たお嬢さんのお髪
どんなのがよいでせう

愈よ女學校も卒業し、制服を脱いで淑やかな家庭のお嬢さんとしての生活に入ると共に先づ誰方も苦心なさるのは、どんな髪に結つたらいゝかといふ事でせうと存じます

近頃は學校を卒業すると直に、待つてたやうに早速パーマネントウェーブをかける方が多くなりました

婦人に　まとめるとしても、ウェーヴをかけるにしても髪形は薩次第を支配しますから、よほど考へねばなりません

あまり手をかけ過ぎたこつてりした髪は、急に大人つぽくなつて學校を出たばかりの若い方には好ましくありません、と言つてひつつめてぐるぐる首すぢに卷いておくのも風情がありませんし、お髪のためにも宜しくないのです

あり餘る深山の髪をいつも束ねて見ますと、その重みで毛が引張られて生え際が段々薄くなつて來ます、又洗ふにも面倒でつい不潔になり易うございます

長い　**丈**　い髪を誇る時代はもう過ぎて、近頃は衛生、便利、美觀の三條件から小さい髷が流行してゐます、長過ぎる髪をお持ちの方は惜しくても先づ切つて必要なだけのお髪で輕々と娘時代の日々を明らかに送るのがよろしいと思ひます

重たい髷ばかりでなくあまり一ケ所を分け目にしてゐると其の部分が薄くなりますから、洗髪の度に分け目を變へて髪を保護することが必要です

パーマネントをおかけになる場合、全部かけるのが厭な方は、毛先だけカールして置きますと毎日の手入れが非常に簡單です、髷に結ふ方も、長さは肩から五寸位に切つて少く髷に束ね、おくれ毛を切つて額へ卷くと非常に愛らしい感じになります、そしてアイロンをかける時は全部にならず、額際から二寸位までにとゞめた方が乙女らしくて宜しいのです

額を　髪の毛でかぶせて横へ持つて行つて束ねてゐるのは、老けた感じでおかしうございます、おでこを隱したいと思ふ時は、カールかウエーヴで遲れ毛が變化を持つ程度に隱します、さうして出來るだけ額はすつきりと出して爽やかな感じをあらはしたいと思ひます

併し、額のせますぎる人や、廣過ぎる人は髪を横にかぶせて額を隱さずに前髪を切下げる技巧によつて缺點を補ふはうがよろしうございます

前髪　の分け目からお額に見えますから、額のせまい方は、なるべく上の方からたつぷり毛を切つて下げ、額の廣い人は毛を少く切つて下げます

髷は小さく横に長く束ねるか或は近頃流行つてゐるロール型にすれば誰方にも似合ひます

髪飾りは寶石やべつこう、金屬性の簪などより花飾りが一番似合ひませう、色も紅や青の濃色より白、クリーム、とき色などの淡色の小花を四つ五つ集めたのが乙女らしい純情さがあふれて見えます

短いお髪ならば細いリボンで鉢に結ぶのも愛らしいものでございます

（寫眞は額をくつきりと出しおくれ毛の小さなカールで變化をみせた乙女らしい髪）

學齡前の子供に早期教育は如何
覺えたがるのに無理に教へないのも惡い

壽町小學校長　久保田祐藏氏談

◇……**入學期が來**　て子供達がそれぞれ新入生の喜びを胸に抱いて登校する頃となりました、兒童姉妹の多い家庭では、小さい兒さんもお姉さんが樂しく教科書を開いて、鉛筆を握つて來たことを復習する傍では、まだ學校に行かれぬ小さい弟妹が一緒に學校へ行きたがつたり、自分にも字を教へて呉れとせがむと云つた情景は、そこゝこの家庭で見られる事と思ひます

字を覺えたがつて困りますが學齡に達しない子供にものを教へる事は子供の爲に良いでせうか悪いでせうかとは育兒に熱心な親御さんが時折受ける質問であります、近頃は早教育の弊害が盛に說かれ、次に入つて以前は絶對に何も學へ〻といふ家庭も相當に多いやうに見受けます併し早教育は必ずしも弊害を及ぼすとは限つてゐないのです、子供自身と環境を考慮して、それに適應した指導をするといふ事が大切な條件であります、又

字を習はせる可否も、そこから問題とせねばならぬ問題です

◇……**もしもその**　子が聰明の質の旺な子で、幼くして既に知識欲の芽生えを見て、色々と覺えたくてたまらぬのに、絶對に教へないならば、その知識慾がゆがんだ發達をする結果となり、與へる可きであります

子供の自然の心からの要求ならばそれは滿足させてやらねばなりません、學齡は滿六歳となつて居りますが、それは一般標準で、學校へ入學した子供でも十人十色であります、その子供の發育狀態と家庭と環境によつて常に趨つて行くので、入學當初に成績が悪くても出來ない子とは云へないのです

同じ年齡でも、發育が早く非常に進んだ子があり遲れた子があります

◇……**所謂天才兒**　と呼ばれる子がそれで、立派な大人も及ばぬ複雜した音樂も出來るといふやうな子も出來るのです、天才といふのも、普通に教育の可良と、常によい音樂を耳に入れてゐるやうな家庭に成長したためであつて、幼い頭腦の無理をしてゐるわけではないのです

學校へ入學してからよい成績を取れぬやうにと、親の體裁からの無理を強ひて、色々と努力しかねる子を揃へて無理に本を讀ませたり、算術を教へたりするのは勿論非常に有害であり、又同時に、色と質問して來るぐらゐの子ならもう教へてもよい程度の頭腦が發達してゐると見て差支へありません

母親は愛兒のことは何でもよく知つてゐるやうであるが、實は意外にも知らぬと云へるのであります、母親は愛情のために盲目的になつてゐますから、愛の爲めに親心の子供の指導を誤る場合も多いのであります

◇……**早教育の弊**　の一つとして、學校へ入學する前から字などを覺えてゐると、學校へ行つても退屈して先生を馬鹿にするやうになるといふ事も云はれます

併し、本來五十人一組なら、それぞれ違つた智能の差があるので、それに對し適應した教育をほどこすのが先生の技術です、子供が出來過ぎて先生が困る事はない筈であります

しかし、困ることは多くの場合早教育が親の趣味から行はれることであつて、大人の玩具になつてゐる子供ほど可哀想なものはありません

純白な毛織の漂白の仕方
冬ものの藏ひ方（下）

◇……**毛**　糸製品が汚れがひどい時は解いて、糸としてから洗ふとよく、たゞ注意する事は糸など棒にかけて乾しますと伸びて仕舞ひなかなか元通りになりにくいものですから必ず張板のやうなものゝ上に乗せて乾します

◇……**純**　白な毛織物を漂白さるには、水一升に對し酸性亜硫酸ソーダ大匙四杯、酸性亜硫酸二杯の割合の液を作り亜硫酸酸性亜硫酸ソーダが化合して亜硫酸の消失した後布を入れ暫時浸してから微温湯で丁寧に濯ぎ出します

◇……**又**　特別色合を損ふ惧れのあるものや、貴重なもので水洗ひしにくいもの等は家庭で容易に出來る次の乾燥洗濯法をお勸めします

◇……**霧**　吹きの中に揮發油と十パーセントに薄めたアンモニヤ四五滴を入れ、それを布地へ吹きつけ入念にブラシをかけます、アイロンは固く絞つた布を當て輕く乾します（一歩千枝子女史）

當代一流　爭覇血戰譜

第七局

先　●六段　飯塚勘一郎
　　○六段　平野信助

圖は一四同○五五金迄の局面

●五五銀　3
○同　角
●七四歩　18
○同　歩
●七三歩成　10
○同　銀
●五三角成　2
○六四銀　27
●五四歩　36

持時間各九時間　累計　飯塚氏　五時間十六分　平野氏　六時間十九分

【持駒】○平野氏　歩歩
【持駒】●飯塚氏　歩

	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
一	香	桂		金				桂	香	一
二		飛			銀		王			二
三			歩		歩	銀	角	歩		三
四	歩			歩						四
五			歩	歩	金	歩			歩	五
六	歩		飛		銀					六
七	角	歩	桂	金			歩	歩	歩	七
八								銀		八
九	香					金		玉	桂	香

戰績の回顧　角は成つたが！
六段　飯塚勘一郎

平野氏は私の五六銀を靜かに眼鏡越しに見下ろして、五五金と決戰を挑んで來たのであるが、これに對する五五銀は、此處で七四歩だと、同歩、六三歩成の時、六六歩と、同歩、五六銀、同金、六七歩成五七金、五六銀、同金、六七歩成等の順があつて、敵の最も望む決戰形となるから、些も角敵の角を五五の位置に浮かせて、先を取りつゝ、攻めを鬩かせる意味で、五五同銀と取つたものである。後手同角は絶對、次いで七四歩は味方の飛、角を捌きを輕くして、敵の五、六、七筋に殺倒せんとする含みで、後手は七三歩成と指されては敗勢に陷る故、此の同歩も已むを得ない、但し、六三歩成に後手同銀と拂つて五三角成と殺入した際後手六四銀と馬に當てつゝ先を取らうとしたのは、此場合五三銀打と捷いでは、四二金、二二玉、四二馬、同銀、同金と運ばれても面白くないし、又單に二六馬と引かれてゐて、よくないと論じた結果であらう

五四歩に懸念

私の五四歩は、此の手を穩かやに六二馬と寄つて置いたら、四筋を將棋とは思つたけれど、其の時敵に一九五二金と上られ、七四馬の折り七五歩と打たれこれを同馬では、同銀、同飛、六六角打、同金、同角、四八角、五七銀、七一飛成、四八銀成、同金、五六金、四九銀打、六三角と強襲される順があつてよくないし尚七五同馬を三六飛ではおとなしく後手三四歩と打たれてみると次ぎに六六銀と打たれる味や、六三銀、八五馬、七三桂、八六馬、六六歩、同金、八六飛、同歩、五七角打の筋等があつて、相當難かしい手順となるので、此際速猛するよりも、はげしく迫つて寄せ切つた方が得策のやうに思つた次第である。只私が熟慮したのは此の五四歩でも敵に手抜されて早い逆襲筋を狙はれるのを心配したからで三十六分と云ふ長蹴の內容もそこにある譯である。蓋し、何んと云つても敵は銀一枚で兵力不足であるから此方を攻めるとすれば必然角を捕る必要がある故、若し五三銀、同歩成で敵の中將部に味方のと金が出來るからこれたら先手有勢となるに違ひない

花に濃淡あり 〔142〕

片岡鐵兵作 一木弴畫

ねがひ(一)

『何故、あれほどお願ひしてるのに、麗子さんを呼んで來て下さいませんの？』

或る夜、枕頭に梶本一人になるのを待つて、晶枝は怨みをこめて訊いた。

『中々、來へないんだよ』

と、梶本は苦しさうに答へたが、神經の鋭くなつてゐる晶枝には、梶本の調子に何となくごま化しのあるのが分るのだつた。

『あなたは、何かあたしに、かくしてる事があるんぢやない？』

と、梶本の顔いろを強く視線で射ながら訊いた。

『何もかくしちやゐないよ』

と、どぎまぎして答へると、益々あやしんで、

『麗子さんの身の上に、何か變つたことが、あるんぢやないんですか。もしさうなら、さうとはつきり云つて頂戴。あたし、心配でならないのよ』

『何も心配することはないんだよ』

『麗子さんは……』

と云ひかけて、急に咳き入るのを、背中をさすつてやりながら、

『何も心配することはないと云ふのに！』

と強く、力づけるやうに云つた。

『ぢや、何故、呼んで來て下さらない？』

『もつと、君の病氣がよくなつたら、來て貰ふよ』

『嘘です。あたしが一生懸命にお願ひしたことを、實行しないあなたぢやないわ』

『……』

『あなたは實行なすつたんだわ。それだのに、麗子さんが來ないつてのは、そこに何かあるのに違ひない。その何か、があたしには心配なの』

『困るな。そんなに氣をまはしちや……』

『だつて。——冗談でなしに聞いて頂戴。あたしが間もなく死ぬつてことを、一番よく知つてる人はあなたぢやありませんか』

『何を云ふんだ』

『ね、下らぬ感傷は抜きにしてお話しませうよ。死ぬときまつてゐるあたしを、可哀想だと思はないあなたではないわ。可哀想だと思ふなら、あたしの一生のお願ひをあなたはきつと滿足させてやらうと考へて、そのために努力して下さつたと思ふの。それだけの誠意があなたにないとは云はせない』

『僕は、君が死なうが生きようが、いつも君に對しては誠意に溢れてるつもりだ』

『さうよ。あたしも、それを信じてるわ。あなたは、麗子さんを、あたしの所につれて來ようと努力なすつたんだわ。だけど、麗子さんは來て呉れない。何故なの？』

『……』

『あたしが死にかけてゐるのに、麗子さんが來ないはずがあるでせうか。それだのに麗子さんは來ない。何故なの？』

『何故つて……』

『あゝ、麗子さんは、何處へ行つたんです？麗子さんは、あなたからも姿を消しちやつたのねえ』

『そんな事はないよ』

とあわてゝ打消さうとするのを押しかへすやうな言葉で

『いえ、さうです。麗子さんは居ないんだわ。あたしが死なうとしてるのに、麗子さんはゐなくなつてしまつた』

彼女は梶本の手をしつかり握つて言葉をつゞけた。

『ここにあなたの手がある。あたしは、もう一つの手を、あなたのこの手の上に重ねたかつたのに……』

もう一つの手。麗子の手。親しい人たちに背いて何處に行つた？

ラヂオ

清元 賑民壽萬歳(卯の花) 後八時

淨るり 清元延小千 外

〽卯の花の雪で兎を作るなら〽眼には爛よき花落ちの〽茄子の足に浪越えて〽高値は買ぬ〽初松魚〽霧迎の義生損させど、天にも地にも只一本〽一杯飲んだ酒機嫌、まだ後冊や〽日和下駄〽來るか來るかと川岸へ出て見れば〽船は家根船、〽個師、ホツトあぶねえ〽長櫂の〽先へ二上り徒輪や〽是非に御見と誘く文は、我の辭町か〽西川岸か〽うまい仲町中室に〽でゝべんかけたと〽鳴いて行く〽時鳥きて雨岡れて〽千種の花の〽露しげみ〽なほ光り添ふ秋の夜の〽月の蹊さへ隅田川〽いざ言問はん都鳥

あれのかれのと向島、誰か揃鯛か〽琴の音も、此處通し冬籠〽ぶりの日脚も前垂候の〽さつさと御座れ年の暮〽一夜あくれば目から〽長閑けき春の倒ほらけ、雨に來て鳴く鶯に、初音ゆづりて千若が、千代の小鼓〽おつとりて、まんく繁と舞ふ壽〽久しけれ

哥澤 8.40

唄 哥澤芝之加睦太夫 三味線 哥澤 芝愛

一、雨の降る夜(本調子)

〽雨の降る夜は、たゞしんくと心さびしき、闇のうち、はかなき浮世のさるせなや、ほんに浮世

箏曲 櫻狩

箏 上原眞佐喜
長井眞壽恵
三絃 酒井眞佐治

のどかなる、ころもきさらぎなべて見わたす山もうちけぶり、柳のいとのあさみどり、春のきかあやなくも、みやこにしら雲の、たてるやしるべに、人の心もあこがる、をみすてゝこしちには、待つものをゆくかりの、かをるかつばさは雲にきえ、これはあにきこゆなり、ゆくへしたひちどまり、なごりはしばし、れねど、初花ぐるまめぐるひのながえつらねて見すもあらず、ぬも花のかげ、あひやどりしてもせぬ人や花のとも、しるしがのねの、長き春びも、いたづらに、ひかずすごして花衣、たれしも、花ゆえに、いたらぬくまはなけれども、山の、やまの岩根をとめておつる、千すぢもゝすぢ絲ひめの、手びきの、糸のたきなくば、手折りてゆかむ入相の、かねよりさきに春がすみ、たちなかくしそ風は吹くとも

二、東山(二上り)

宇井桃水作詞 哥澤芝勢以作曲

はまゝならぬ、思ひ焦れて明けわたるエ、憎らしい丈夫がうつらくと夜を明かす

ふとんきていつまでねたかさらし合醫闇眼寄棚は余ねれがみに梅を入れ化粧をしやないかいな おきたらどう東山

今日の放送

十七日(水) 第一放送

午前七時一分(東)基礎英語講座
同七時三〇分(東)朝の修養 茅野 博士
同七時五一分(東)ラヂオ體操
同八時一〇分(東)今日の天氣見込
同九時(東)家庭メモ
同九時一〇分 氣象通報(釜山)
同九時一五分 氣象通報・外(平壤) 料理獻立(ほうれん草とリンゴの胡麻あへ)
同一〇時三〇分(東)婦人の時間 盲人と社會生活 齋藤 百合
同一一時五分(平)入學試驗合格者發表(平壤中學)
正午(東)時報・外
午後零時五分(東)合唱 東京シンフオニックコーラス 絃面調オルガン伴奏 伊藤 完夫
同零時三〇分(大)國民歌謠 大阪放送合唱團
同零時四〇分 ニユース
同一時一〇分(京)入學試驗合格者發表(京城農業)(平)同(平壤商業)
同一時一五分(釜)婦人の時間(朝鮮語)巻の料理 尹 德 喜
同二時(東)婦人講座 日本女性(二)(八) 日本音樂と女性 田邊 尚雄
同三時四〇分(東)氣象通報
同四時 ニユース・外(釜山)
同六時(東)童話 物の始り(十八) 柴田 武
同六時一〇分(東)コドモの新聞
同六時二五分(東)俚謠講座 關東信越地方(一) 町田 嘉章
同六時五五分(東)カレントトピツクス
同七時 ニユース・外
同七時三〇分(東)講演 秩父宮殿下御渡歐に際して 外務大臣 佐藤 尚武
同八時(東)吹奏樂 陸軍戸山學校軍樂隊 一、行進曲『戴冠式の爲』二、接續曲『英國回想』
同八時(東)清元 賑民壽萬歳(卯の花) 淨瑠璃 清元延小千・外
同八時二〇分(東)箏曲 櫻狩 上原眞佐喜・外
同八時四〇分(東)哥澤 唄 芝澤芝加睦太夫 三味線 哥澤 芝愛
同八時五〇分(東)連續講談 出世くらべ(下) 小金井蘆洲
同九時三〇分(東)時報・外
同一〇時 ニユース(釜山)

第二放送

午後零時五分(東)合唱 入學試驗合格者發表(釜山中學)
同一時一五分 婦人の時間
同六時(平)唱歌 聖徒普通學校
同六時三〇分 講演 柳 光 烈
同七時三〇分 婦人講座 孫 貞 圭
同八時 民謠歌外 白 牡 丹
同八時三〇分 野談 申 鼎 言

あすの番組 十八日(木)

午前七時三〇分(京)朝の修養 鐵眼禪師の假名法語(一) 赤松 晋明
同九時四五分 入學試驗合格者發表(京城商業・京城)(平壤農業・平壤)
同一一時(大)彼岸會法要 紀三井山護國院本堂より中繼 山際紀三井寺眞言宗山階派 和歌
午後零時五分(城)濟生院盲啞部盲生有志 二曲と尺八
同一時一〇分 入學試驗合格者發表(京城中學・城東中學)(京城)
同二時二五分(東)御名代奉答 殿下橫濱港御發港御模樣 橫濱港岸壁上屋より中繼
同六時(城)箏曲(京城・平壤)
同七時三〇分(城)講演(京城・釜山)韓末の文獻に就て 菊池 謙讓
同八時(大)ラヂオ社會面
同八時二〇分(東)義太夫 竹本綾太夫
同八時五〇分(東)國民歌謠オペラ